

定例会 主な議決議案の内容

定例会で議決した主な議案の概要をお知らせします。どの議案も全員賛成で原案のとおり可決しました。

■公共下水道山田管渠布設工事の請負変更契約

下水道事業の進捗を図るため、長崎二丁目及び長崎四丁目の管渠布設の路線を増工する変更契約を締結しました。

▽変更前

契約金額 7830万円

工期 29年10月27日から30年6月29日まで

▽変更後

契約金額 9613万円

工期 29年10月27日から30年9月28日まで

■字の区域の変更

防災集団移転促進事業により整備を進めている山田第3団地内（関谷地区）の住宅用地の一部が2つの地割にまたがることから、同一地割にすることをしました。

- ・山田第10地割の一部を山田第11地割に編入
- ・編入面積 5.41平方メートル（約1.6坪）

■30年度一般会計補正予算（第1号）

復興交付金事業や災害復旧事業のほか、人事異動に伴う人件費や予算の組み替えが必要となった事業などの予算調整を行うための補正予算が提案され、6億1265万円増額し、補正後の金額を284億4853万円としました。

皆さまからの 請願

■誰でも安心できる年金制度の実現を求める請願

▽提出者

全日本年金者組合 岩手県本部 山田勝哉氏
全日本年金者組合 宮古支部 中村國雄氏

▽紹介議員 木村洋子

▽請願の要旨

1. 隔月支給の年金を国際水準である毎月支給に改めること。
2. 年金支給開始年齢のこれ以上の引き上げは行わないこと。
3. 年金を毎年下げ続けるマクロ経済スライドは廃止すること。
4. 全額国庫負担の最低保障年金制度を早期に創設すること。

▽付託委員会

総務教育常任委員会

▽委員会での結果
審議の結果「不採択とすべきもの」とし本会議に報告

▽賛成討論

木村洋子議員
年金がマクロ経済スライドのもとで年々下がっている。消費税の増税、物価上昇、医療、介護保険料の負担が増える中で、高齢者や年金生活者など低所得者にとつては、さらに負担が重くなっている。年金の減額は地域経済にも影響を及ぼす。若者にとつて年金に対する不安が解消できず、生活に明るい見通しを持つことができないなど深刻な問題である。

▽本会議での採決の結果

不採択

（賛成2人、反対10人）

第2回臨時会 （3月23日）

副町長の 選任同意

鈴木裕^{まさゆき}副町長の後任として吉田雅之^{まさゆき}氏を副町長に選任することを全員賛成で同意しました。



吉田雅之副町長

第3回臨時会 （5月21日）

議案12件を審議し、どの議案も全員賛成で原案のとおり可決しました。

（主な議案）

■織笠地区（細浦区域）多目的広場整備工事の請負契約

▽工期

30年5月23日

31年1月31日

▽契約請負金額

7776万円

▽受注者

有限会社港建設



■29年度一般会計補正予算（第8号）

▽補正額

49億9023万円減額

▽補正後金額

315億3839万円

■29年度国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第3号）

▽補正額

2億2933万円減額

▽補正後金額

28億9143万円